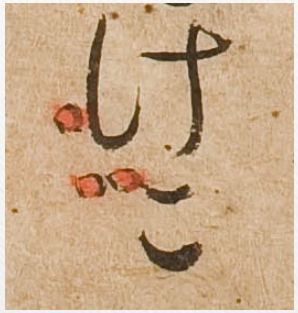
⑥ ワーク その一

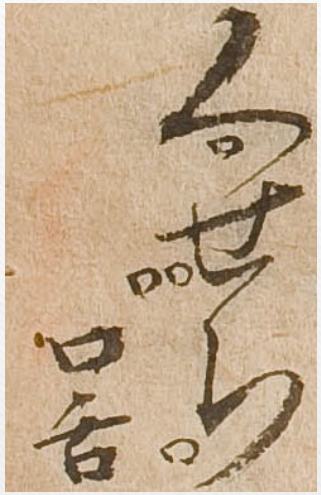
～濁声点という表記に慣れよう～

（一）



けご（笥籠）

（二）



くぜち（口舌）

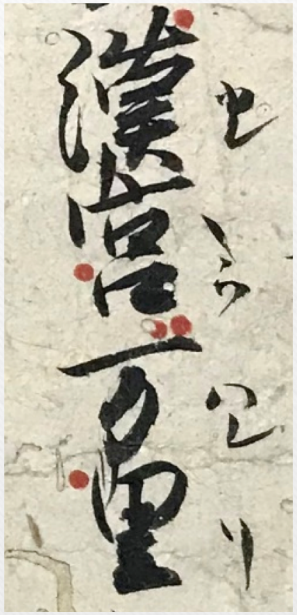
文明18年写 伊勢物語（国文学研究資料館鉄心斎文庫）

出典：日本古典籍データセット（http://codh.rois.ac.jp/pmjt/book/200024176/）

⑦ ワーク その一

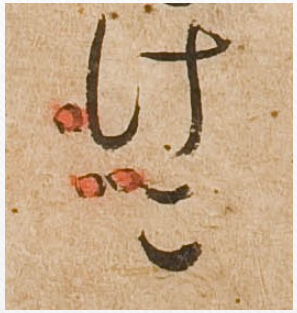
～仮名文字につく声点のポイント～

漢字（漢語）のため＝四隅



再掲：和漢朗詠集切（架蔵）

仮名のため＝文字の左側



再掲：文明18年写 伊勢物語（国文学研究資料館鉄心斎文庫）

出典：日本古典籍データセット（http://codh.rois.ac.jp/pmjt/book/200024176/）

⑧ 歴史的表記 その三

～濁点の誕生～

濁声点が文字の右側に移る

- 濁音を示すだけの記号 ＝ 濁点
- 2個の〇印が変化

〇〇
↓
( ) ( )
↓
、、、、
↓
、、、
↓
、、

①

②

③

現代に近い形の濁点は
能の資料が最古。

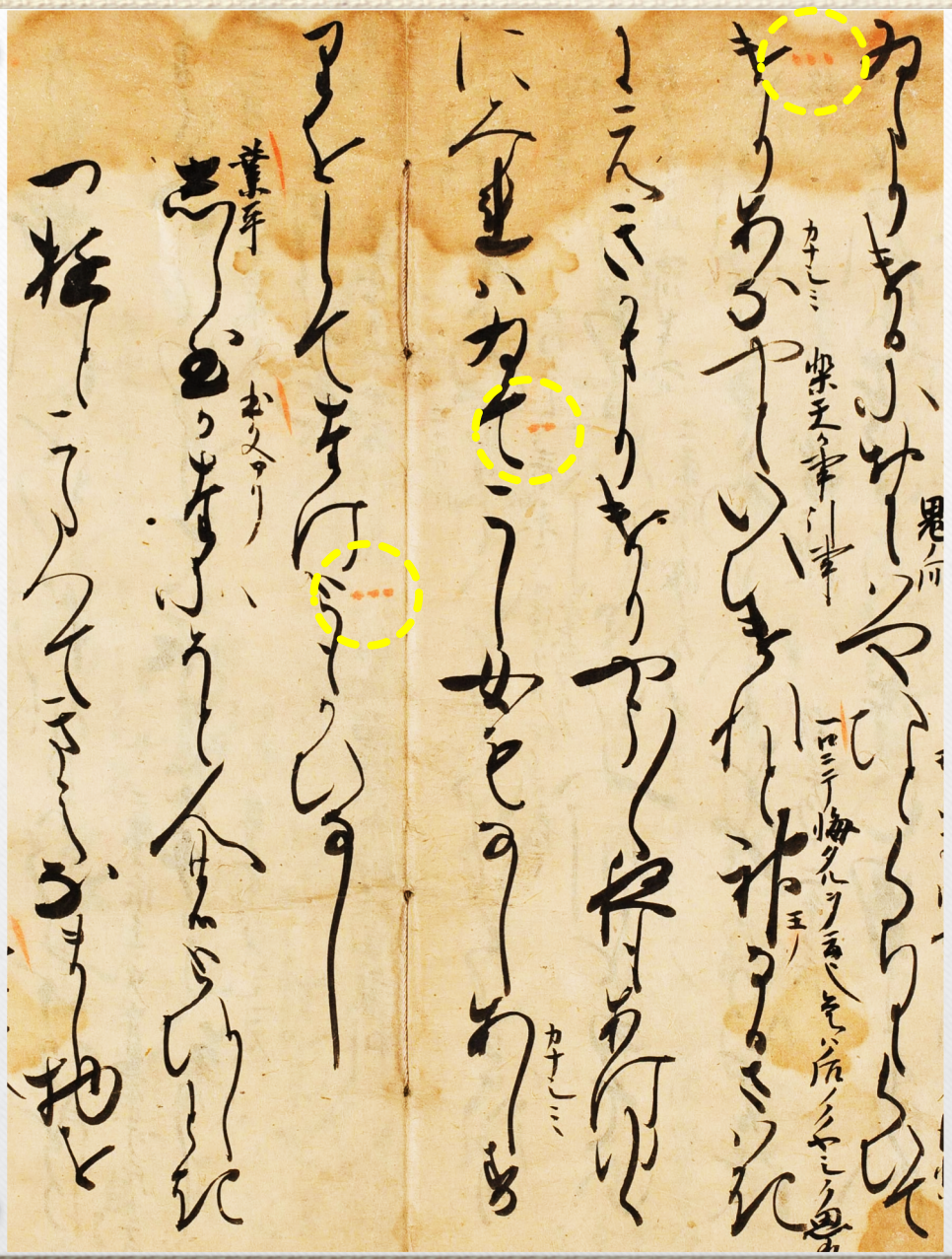
①国文学研究資料館（監）『伊勢物語：坊所鍋島家本』（勉誠出版、2009）p.14
②・③月曜会（編）『世阿弥自筆能本集：影印篇』（岩波書店、1997）p.4

⑨ ワーク その二

～写真の中に濁点は何ヶ所？～

濁点は朱色

三〇秒間で探してみてください



室町期写 永享5年正徹奥書本 伊勢物語
（国文学研究資料館鉄心斎文庫）

出典：日本古典籍データセット（http://codh.rois.ac.jp/pmjt/book/200024296/）

⑩ ワーク その二

～解答編～

ゐたりけるに、おにはやひとくちにくひてげり。あなやといひけれど、神なるさはぎにえきかざりけり。やう〳〵夜もあけゆく

に、みればゐでこし女もなし。あしずりをしてなけども、かひなし。

しら玉かなにぞと人のとひしとき

つゆとこたへてきえなましものを

濁点は３ヶ所 ⇕ 濁音は９ヶ所

- やはり、濁点をあまり使わないのが一般的な表記法だった。

⑪ まとめ

～付 発展的論点～

濁音の表記の特徴

- 仮名文字は補助記号なしに清音・濁音を区別できない

歴史的な濁音表記法

- そもそも補助記号を使わない
- 濁声点を使う
- 多様な濁点（点の個数・形など）

発展的論点

- 濁点の使われ方を比較することで、文献に期待された〝読まれ方〟を推測することができる

⑫ 文献案内

濁点の歴史

築島裕（一九六三）「濁點の起源」『東京大學教養學部人文科學科紀要』三二

屋名池誠（二〇一一）「仮名はなぜ清濁を書き分けなかったか」『藝文研究』一〇一

沼本克明（二〇一五）『歴史の彼方に隠された濁点の源流を探る』汲古書院

濁音と解釈の関係

白石良夫（二〇一〇）『古語の謎：書き替えられる読みと意味』中央公論社 第四章「濁点もばかにならない：架空の古語の成立」

岩佐美代子（二〇一一）「「しほる」考」『和歌文学研究』一〇二